



2024年10月31日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ ー デ ィ ソ ン
代 表 者 名 代 表 取 締 役 C E O 山 本 徹
(コード：7114 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 兼 経 営 管 理 部 長 内 藤 直 樹
(TEL：050-1754-1990)

三菱食品との商品連携開始のお知らせ

～ 飲食店向け食品 EC『魚ポチ』の商品ラインナップを大幅拡充 ～

「生鮮流通に新しい循環を」をビジョンに掲げる株式会社フーディソン（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：山本徹、証券コード：7114、以下 当社）は、国内食品卸大手である三菱食品株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：京谷裕、以下「三菱食品」）と業務用商品連携の取り組み（以下、「本連携」）を開始しましたのでお知らせいたします。本連携により、当社運営の飲食店向け食品 E コマース『魚ポチ（うおぼち）』における商品ラインナップが大幅に拡充されます。

本連携の背景と目的

外食産業では以前から労働力不足が進行しており、コロナ禍を経てその傾向はさらに顕著になっています。このような状況下で、飲食店では業務効率化のため、手間をかけずに様々な食材や資材をワンストップで仕入れたいというニーズが高まっています。

当社は BtoB コマースサービスの魚ポチを基幹事業として展開し、鮮魚を中心とした食材を飲食店向けに販売しています。現在、サービス売上高の 97%を水産品が占めている中(※1)、顧客単価の向上とユーザー層の拡大を目指し、水産品以外の商品カテゴリの拡充を重点戦略の一つとして掲げています。

本連携では、システム連携と拠点間連動を講じることで三菱食品が保有する豊富な業務用商品基盤を当社が在庫リスク無く活用でき、常温品を中心に約 5,000 点の商品を魚ポチに追加します。生鮮品以外の品揃えが強化されることで、魚ポチの取り扱い商品数は現在の 3,000 点超から 8,000 点超まで飛躍的に増加し、これまで取り扱いが少なかった調味料や加工品、麺類などをワンストップで提供できるようになり、一層の利便性向上が図られます。ユーザーである飲食店は調味料、加工品、冷凍・冷蔵品などの多彩な商品をワンストップで調達できるようになり、仕入れコストの削減やメニュー開発の幅が広がります。なお、利用可能なエリアは順次拡大して参ります。

また将来的には、三菱食品の持つ冷凍・チルド食品の魚ポチでの販売やフーディソンが強みにしている水産品の三菱食品への提供など、両社の強みを活かした相互連携について検討してまいります。

※1 2024 年 3 月期実績

今後の見通し

本連携による今後の業績に与える影響は軽微と想定しております。今後、業績への影響が判明した場合には、速やかに開示いたします。

『魚ポチ』について

魚ポチ | 鮮魚ECを実現する魚ポチの特徴

毎日入れ替わる鮮魚をECで効率的に販売する仕組みを独自に構築



鮮魚をECで販売する難しさ

- 日々の商品ラインナップは水揚げ次第
- 消費期限が短い
- 魚体差が大きい
- ユーザーにより求める品質レベルのばらつきが大きい
- 価格が毎日変動する

魚ポチで実現していること

水揚げ日、バイヤーコメント等の詳細情報

水揚げからスピーディーな情報掲載

エンジニアリングによる操作性や検索性の担保

URL : <https://uopochi.jp/info/>

魚ポチ(うおぽち)は「日本中の産地をつなぎ食材と料理人の最高の出会いを」をサービスビジョンとして飲食店向けに全国の産地や中央卸売市場から仕入れた商品をインターネットを介して卸売りするサービスです。飲食店は各店コンセプトやメニューが違い、また店頭在庫に応じて日々の仕入れを管理する必要があり、その多くは自ら卸売市場に出向き在庫の補充や当日のメニューを考えていました。魚ポチではあらゆる飲食店の経営者及びスタッフがより店舗運営に集中できるように、豊富な商品をウェブサイト上で販売しており、1尾から商品を店頭まで配送しています。

三菱食品株式会社 会社概要

URL	https://www.mitsubishi-shokuhin.com/
代表者	代表取締役社長 京谷裕
所在地	〒112-8778 東京都文京区小石川一丁目1番1号
設立	1925年（大正14年）3月13日
事業内容	国内外の加工食品、冷凍・チルド食品、酒類及び菓子の卸売を主な事業とし、さらに物流事業及びその他のサービス等の事業を展開しています。食品産業の中核企業として、従来の中間流通業の領域を超え、食流通の構造革新を主導します。デジタル活用型の川上・川下支援、SCM改革、業界連携、地域活性化への取り組みなどを通じ、生産から消費まで繋がるサプライチェーンに内在する様々な課題を解決し、最適な流通を提供することにより、日本の食文化の豊かさと多様なライフスタイルを支えています。

株式会社フーディソン会社概要

URL	https://foodison.jp/
代表者	代表取締役 CEO 山本徹
所在地	〒104-0054 東京都中央区勝どき 3-3-7 ケンメディアビル5階
設立	2013年4月1日
事業内容	創業メンバーとして上場まで果たした医療介護系の会社を辞めた山本徹が、ある三陸のサンマ漁師から「船のガソリン代も稼げない」「息子には漁師を継がせたくない」という話を聞いたのをきっかけに水産業に問題意識をもち、2013年4月に当社を設立しました。「生鮮流通に新しい循環を」というビジョンを掲げ、飲食店専用の生鮮品EC『魚ポチ』、個人向け鮮魚店『サカナバック』、食に特化した人材紹介サービス『フード人材バンク』を展開しています。2022年12月に東京証券取引所グロース市場に上場。

【本件に関する問い合わせ】

株式会社フーディソン 経営管理部 IR チーム

問い合わせフォーム <https://foodison.jp/contact-etc>

以 上